

みんなで作る
楽しい街!



第3回『うわなだ桜まつり』

と き：4月7日(土) 11:00～15:00
(雨天時は4月8日)

ところ：会(絵)下谷川桜並木通り
県立保育専門学院グラウンド

「オレとアンタでジゲづくり、皆でつくろう元気なうわなだ」をスローガンに、第3回桜まつりが開催されます。当日は各町内・女性部・中学生の出店、演芸大会、あそびコーナーなど多彩な催し物とミニSLにも乗れます。

また、開花の間中は夜間点灯がありますので素晴らしい夜桜の見物にもお出かけください。



※フォトコンテストとして、当日の祭りや、会下谷川桜並木を撮影した写真を募集しています。展示会は5月16日(水)～20日(日)に、倉吉未来中心アトリウムで行われます。多数ご応募ください。

※問合せ先：上灘公民館
(TEL 22-0640)



市民・NPO活動

倉吉つぼみ会創立50周年記念
第17回バレエ発表会
特別出演「法村友井バレエ団」
プログラム：シンデレラほか



と き：4月22日(日)
開演 14:00(開場 13:30)
ところ：倉吉未来中心大ホール
入場料：無料(入場整理券必要)
入場券取扱：倉吉未来中心・マルイスポーツ
※問合せ先
倉吉つぼみ会バレエ教室 (TEL 22-2042)

第7回日本海未来ウオーク～風を感じて歩こう～ 参加者募集中!

と き：5月12日(土)、13日(日) 雨天決行
主会場：倉吉パークスクエア ふれあい広場(スタート・ゴール地点)
コース

5月12日(土)湯梨浜コース

(スタート 40km=7:00、24km=10:00、10km・5km=11:00)

5月13日(日)関金・琴浦コース

(スタート 30km=7:00、23km=9:00、10km・5km=11:00)

※5月12日の40kmコースのゴールは湯梨浜町燕趙園、5月13日の23kmコースのゴールは琴浦町となります。倉吉会場へはシャトルバスをご利用ください)

参加費：一般・予約申込 1,500円
(当日 2,000円)

高校生以下無料、身障者・付添者は半額(小学生以下は保護者、身障者は付添いの人が必要)

予約申込期限：4月10日(火)必着

※申込・問合せ先：未来ウオーク実行委員会

(NPO 法人未来) (TEL・FAX 22-8999)



主催…倉吉絣保存会・倉吉市
倉吉絣保存会35周年記念事業

倉吉絣

特別展

かすり



▲梅奴に十字文

「洗えば洗うほど美しくなる」—倉吉絣の評判は、この言葉で語り伝えられてきました。ほかの産地のものに比べて厚地で丈夫、そして紺と白に染め分けられ木綿糸から生み出されるさまざまな文様は、図柄の一つひとつが鮮明で精巧に織り上げられています。

文政年間(1818～1829)に始まったとされる倉吉絣は、その後100年あまりの間に隆盛と衰退の歴史を重ねました。一時はこの地から消えかかった絣を織る機

(はた)の音は、その技術とともに今も倉吉絣保存会によって守り継がれています。

1972(昭和47)年に設立した倉吉絣保存会の35周年を記念するこの特別展では、倉吉絣の足跡をたどる資料とともに、鳥取県伝統工芸士と活動を支える保存会会員の作品を展示します。長きにわたって織り継がれてきた手仕事の美しさ、そして私たちのふるさとに息づく倉吉絣の魅力を感じ取ってください。

ふるさとを織り継ぐ

平成19年

4月7日(土)～5月6日(日)

休館日 4月9・16・23日

開館時間 午前9時～午後5時

(入館は午後4時30分まで)

■入館料

一般／300円(250円)

大学生・高校生／150円(100円)

70歳以上／250円

※()は20人以上の団体料金

■次の人は無料

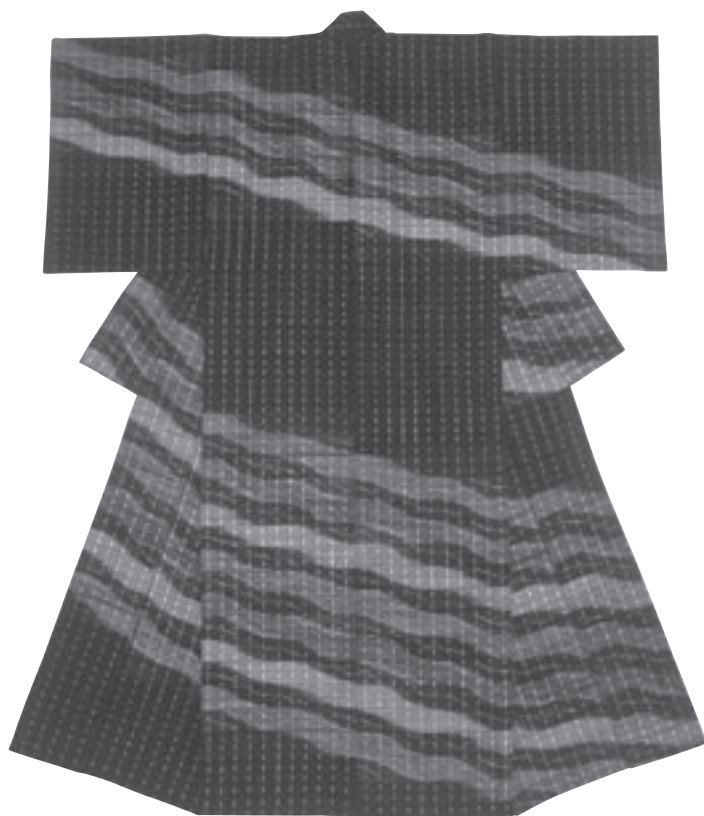
中学生以下、

障害をお持ちの人とその介護者(1人)

※問合せ先

倉吉博物館

(TEL) 22-4409 / (FAX) 22-4415



▲福井貞子「木綿手紡絣着物 夕波」

みんなの手で、きれいな“くらよし”



天神川流域一斉清掃にご協力を



天神川の上流部(三朝町)から河口部(湯梨浜町・北栄町)までを流域の市町が協力し、美しい天神川を守っていくための運動の一環として、堤防や河川敷の一斉清掃を行います。皆様のご協力をお願いします。

と き：4月15日(日) 7:00~8:00 (小雨決行)

集合場所

- ▶上北条地区 = 天神川左岸
新田橋付近
- ▶上井地区 = 天神川右岸
新田橋上流 (水辺の楽校)
- ▶西郷地区1 = 天神川右岸
竹田橋下流
- ▶西郷地区2 = 天神川右岸
大原橋下流
- ▶上灘地区1 = 天神川左岸
竹田橋付近
- ▶上灘地区2 = 小鴨川右岸
三明寺橋下流
- ▶成徳地区 = 小鴨川右岸
三明寺橋上流
- ▶明倫地区 = 小鴨川右岸
新出口橋付近
- ▶高城地区 = 高城小学校
- ▶上小鴨地区 = 小鴨川右岸
大鴨橋付近 (水辺の楽校)
- ▶関金地区 = 市役所関金庁舎



水は命の源



天神川豆知識

水質のきれいな天神川 = 平成16年度の一級河川平均水質調査で、支川小鴨川が全国7位、天神川も全国11位にランクされました。

(国土交通省中国地方整備局ホームページより)

主 催：天神川流域一斉清掃実行委員会

※右岸、左岸とは、川の下流に向かっての表現です。

※問合せ先：建設課 (TEL 22-8169 / FAX 22-8179)

支所管理課 (TEL 45-2111 / FAX 45-3964)

地球温暖化を考える アースデイの集い

映画「不都合な真実」を観る

と き：4月22日(日)

14:00 ~ 16:00

ところ：鳥取環境大学

11 講義室(鳥取市若葉台)

対 象：鳥取県内在住、在勤、在学の人(定員500人)

参加費：500円

※事前のお申し込みが必要です。

詳しくは、

HP (<http://www.kankyo-u.ac.jp/>)
をご覧ください。

※問合せ先

鳥取環境大学企画交流課

(TEL 0857-38-6704 / FAX 0857-38-6709)

E-mail : kouryu@kankyo-u.ac.jp

市環境課 (TEL 22-8168)

※搬入には処理手数料がかかります。
(例：不燃ゴミ10kgまで140円)

※搬入する前にゴミを分別しておく、スムーズに搬入できます。

※連絡・問合せ先：環境課環境保全係(TEL 22-8168)

《ほうきリサイクルセンターへの搬入日時について》

いらなくなったブラウン管テレビ・エアコン・冷蔵庫・洗濯機については購入した店または買い替えをする店で引取ってもらいましょう。不法投棄は法律により禁止されています。罰 則：5年以下の懲役、1千万円以下の罰金のいずれかまたはこの併可

最近、河川、山林、空き地などでゴミの不法投棄が増えています。特に河川では、魚が住みにくくなったり、汚れが目立つようになりました。

一般家庭から出るゴミは収集日に定められた場所に出し、事業所であれば業者へ委託するなどしてください。引越などの事情により家庭ゴミを収集日に出せない場合は、ほうきリサイクルセンターへ直接搬入すれば処理できますのでご利用ください。

《ゴミの不法投棄はやめましょう》

ハート・バリアフリー

倉吉市人権文化センター
TEL22-4768/FAX22-4901

地域の中で男女共同参画はどう進められていきますか？

今回は、地域で市民・事業所のみなさんとともに、あらゆる機会を通して男女共同参画を広げるために、平成18年5月にスタートした「くらし男女共同参画推進スタッフ」の取り組みを紹介します。

身近な人が身近な問題をとりあげます

「くらし男女共同参画推進スタッフ」は、公募、各自治公民館協議会13地区から男性、女性1人ずつ

の推薦、商工会議所青年部、青年会議所の推薦など、合わせて31人の組織となりました。

どんな活動を進めてきたの？

まずは、スタッフ一人ひとりが理解し合うことが大切であると、家庭・地域・職場などのテーマをもとに、アドバイザーを迎えて、グループ討議による研修を行いました。

▲男女共同参画推進スタッフ作成パンフレット



男女共同参画の捉え方は人それぞれであり、答えは一つになりません。だからこそ、新しい考え方や発見、気づきがあり、さまざまな問題を見つめ直す良い機会になりました。パンフレット作成で

は、自由に自分の意見、考えを出し合える雰囲気の中で、言葉に気持ちを託したり、アイデアも次々と浮かび、みんなの力を合わせて作りあげることができました。

このパンフレットを市民のみならず活用していただきたいと思っています。

さあ、これから地域へ広めます

これから地域へ広げていくために、次の取り組みを検討しています。自治公民館・PTA・事業所・各種団体などで開催される研修会、学習会、役員会などのあらゆる機会を利活用して、パンフレットを活用しながら男女共同参画のPRを積極的に行っていきます。また、スタッフが直接、地域に向いて説明をします。6月には、男女共同参画推進月間の取り組みを企画します。

男女の意識を考える

性別による固定的な役割分担意識を見直すことが必要です。

いざやろうとしても、帰ったら家事がまるまる残っている現状を考えると、活動意欲が引つ込んでしまいます。

また、男性側からみたととき、「地域のことば男性がやるべきだ」「家事が

おろそかになる」などという意識もあります。

しかし、近ごろでは、少数ですが、会合に夫婦そろって参加されるケースもあります。

みんなが参画し、暮らしやすい地域を

自治公民館は地域の活動拠点であり、地域の活性化を図るための重要な役割を担っています。

そのためには、男性も女性も、すべての住民が地域を支える一員として、活動に参画できるよう、慣習のなかにある不合理をなくしていくことが大切です。

※平成19年度「ハート・バリアフリー」作成に、次の人のご協力をいただいています。

相見 楓子・池原 正雄・池田 康明・宇山 眞・大月 悦子・繁原 美保・谷本 純子・三谷 昇・森本 満喜夫(敬称略)

よりん彩記念フォーラム

日時…4月29日(日)午前10時
場所…倉吉未来中心(アトリウム・小ホール)

参加費…無料

※問合せ先…「よりん彩」(TEL23-3901)

※詳しい内容については、お問い合わせください。